

水系エポキシ・アクリル樹脂配合コンクリート表面コート材 エレホン・エポミックス7000コート EMC-2工法 施工要領書

エレホン・化成工業株式会社

1. 適用範囲

この施工要領書は、EMC-2工法による、新設のコンクリートや平滑で下地調整が不要なコンクリート面の、防水、中性化抑制、凍害抑制などの躯体保護工事に適用する。

2. 施工手順

下地調整	<ul style="list-style-type: none">レイタス、ノロ、エフロなどは、サンダーで除去巣穴は、固練りのエポミックス7000コートを、コテやヘラで充填
清掃	<ul style="list-style-type: none">施工面の汚れを除去(12MPa以上の高圧水洗推奨)
プライマー処理 EM混和液塗布	<ul style="list-style-type: none">塗布方法：ハケ、ローラー、吹付け希釈比：EM混和液 主剤 3kg EM混和液 硬化剤 1kg 水 4ℓ希釈後、ハンドミキサーなどで攪拌塗布量は、原液換算で0.1kg/m²施工面が乾燥した状態で、塗りむらなく、均一に塗布
養生	<ul style="list-style-type: none">養生は1時間以上、指触乾燥するまで
防水・躯体保護工 エポミックス7000コート 塗布1回目	<ul style="list-style-type: none">EMC-2工法：エポミックス7000コートの塗布回数2回の工法塗布方法：ローラー配合：エポミックス7000コート 粉体 8kg EM混和液 主剤 3kg EM混和液 硬化剤 1kg 水 0.8~1.2ℓ使用量：1回の塗布量 0.5kg/m²(練水含まず) 2回塗布計 1.0kg/m²(練水含まず)塗布厚：1回の塗布厚 0.3mm 2回塗布厚計 0.6mm1セットの施工面積：12m²/1セット可使時間は、20分程度エポミックス7000コート施工環境 気温5°C~35°C、湿度は結露を生じない範囲エポミックス7000コート施工 始めに、主剤、硬化剤を、ハンドミキサーなどで攪拌する 次に、攪拌した混和液に粉体を投入し、攪拌しながら水を加える 攪拌したエポミックス7000コートを、ローラーで施工面に塗布 ピンホールが残らないように丁寧に塗布
養生	<ul style="list-style-type: none">指触乾燥するまで養生(1時間~2時間程度)

防 水 工 エポミックス7000 塗 布 2 回 目	<ul style="list-style-type: none"> ・塗布前に1層目の硬化を確認し、1回目と同じ手順で塗布
養 生	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水、流水からは、24時間以上保護、注水する場合は、3日間以上養生
注 意	<ul style="list-style-type: none"> ・EM混和液の主剤、硬化剤を練混ぜた後は、保存できません ・EM混和液使用前には必ず、製品安全データシート(MSDS)をお読み下さい ・ローラーで伸ばし過ぎると、施工厚が確保できず、所定の性能が得られない場合があるので、必ず規定塗布厚が確保できるように施工 ・製品が固まり始めたら、水を加えたり、再攪拌して使用しない ・閉所での施工に注意(結露で、硬化が遅れる場合があるので、施工終了後も、換気装置の運転推奨)